

脳と発達

第 38 巻第 4 号 (2006 年 7 月号)

= 巻 頭 言 =

イメージする力 林 雅晴 (244)

= Images in Child Neurology =

緩徐に進行する運動失調, 構語障害を呈した 7 歳女児例 中井昭夫 (245)

= 総 説 =

時間の分子生物学—概日周期と睡眠の時計遺伝子による制御 桑 和彦 (247)

= 特集・第 47 回日本小児神経学会総会 =

(2005 年 5 月 19 日~21 日, 熊本)

< 基調講演 >

「脳科学と教育」研究の現状と展望 小泉英明 (253)

< ワークショップ: 日本の子どもの発達コホート研究の開始に当たって >

序 論 小西行郎 (259)

計画の紹介 榊原洋一 (260)

心理学の立場から: メンタライジングの発達 板倉昭二 (262)

小児科医の立場から 富和清隆 (267)

= 原 著 論 文 =

保護者から寄せられた発達障害児 (者) の地域生活支援のニーズ 堀口寿広 (271)

音過敏を示す広汎性発達障害例に対する pyridoxine 投与の長期効果

..... 上山真知子, 栗山進一, 渡辺瑞香子 (277)

= 症 例 報 告 =

Benign neonatal sleep myoclonus の 1 例 太田穂高, 榎日出夫, 岡 牧郎, 大塚頌子 (283)

Gaucher 病 2 型における神経生理学的検討—病変部位の推定—

..... 宮田理英, 渡辺章充, 長谷川毅, 神山 潤 (289)

急性期に脳血流量増加が認められたけいれん群発型ヒトヘルペスウイルス 6 型 (HHV-6)

脳症の 1 例 長澤哲郎, 木村育美, 阿部裕一, 岡 明 (295)

= 短 報 =

小児てんかんにおける ¹²³I iomazenil SPECT のベンゾジアゼピン系薬物の影響

..... 九鬼一郎, 岡崎 伸, 池田浩子, 川脇 壽, 富和清隆 (300)

小児のけいれん重積状態治療における midazolam の薬物動態学的検討

(予報) 皆川公夫, 渡邊年秀 (301)

= 地 方 会 =

第 24 回日本小児神経学会東海地方会 (2006. 1. 28) (310)

第 59・60 回日本小児神経学会九州地方会 (2005. 8. 7, 2006. 1. 8) (312)

= ニ ュ ー ス =

専門医ニュース (304) 人事往来 (315) 内外の学術集会 (316) 神経学の散歩道 (293) 米子セミ

ナー (276) 日本医学会だより (325) 第 36 回小児神経学セミナーのお知らせ 投稿承諾書

= 議 事 録 =

長期計画委員会 (319) 専門医委員会 (319)

編集後記

「脳と発達 (NO TO HATTATSU)」は Index Medicus, EMBASE/Excerpta Medica に記載されています。

English contents are on the last page.